



弊社は、N-EXPO活動の一環として、中之島小中一貫校4年生による「中之島周辺を対象とした水害時の避難を助ける地図」の作成（中之島周辺水害避難計画の作成）をサポートしています。

そして11月10日（月）には、地図作成に必要な知識を学ぶ機会として、66名に対し防災教育出前講座を実施しました。今回は先生方から事前に、「中之島は高潮の危険性はあるものの、津波や洪水の被害は想定されていないため、安全だと考える児童も多い」という話や、「講座を通じて、水害避難計画について真剣に考えないといけないと思ってほしい」との思いを伺っていたため、これらを踏まえ、今後の学習にうまく繋がるよう工夫しました。

具体的には、下記のような工夫をしました。

- ・防災クイズとハザードマップ確認の際に、河川氾濫や避難時の注意点に加えて高潮も解説
- ・ハザードマップには非常用持ち出し袋の情報も載っている事を紹介
- ・ジオラマ模型を使って、河川氾濫や津波等に加えて高潮も解説
- ・大阪市北区にあるGRAND GREEN OSAKA版の河川氾濫体験VRアプリ「オソレル」の活用

子どもたちは全てに真剣に、かつ楽しそうに取り組んでいる様子で、講座後には「模型で地下は危ないとわかった。知らなかったら地下に逃げてたかもだから本当にありがとうございました。」といった感想を頂きました。今回の取り組みが、子どもたちの避難計画作成のモチベーションUPや気づきに少しでも役立ったようで良かったです！

次回は、完成した地図の確認とアドバイスをさせて頂く予定です！楽しみです(^^)



ジオラマ模型を用いた水害の再現



防災クイズとハザードマップ確認



河川氾濫体験VRアプリ「オソレル」



割箸で橋づくり

すごい…

